



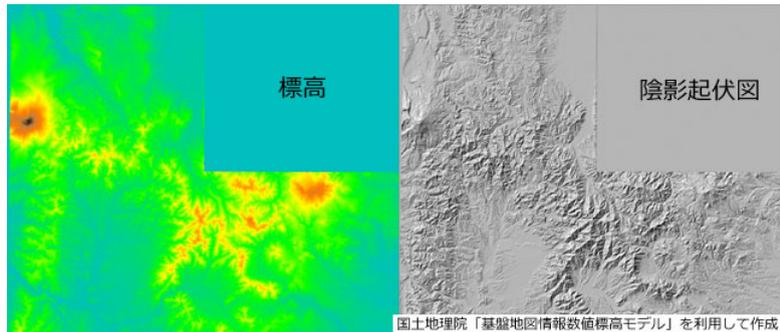
## 基盤地図情報 標高DEMデータ変換ツール

- ウェブサービス
- エコリス地図タイル
- 出版物
- 書籍情報
- 無料ダウンロード
- ラスタ変換ツール
- 基盤地図情報 標高DEMデータ変換ツール
  - ↳ マップツール
- デジタル写真票
  - ↳ 使い方
  - ↳ よくある質問
- エコリスちゃん

### 基盤地図情報の数値標高モデルを変換

国土地理院で公開している、[基盤地図情報](#) の数値標高モデル（5m,10m,250mメッシュDEM）を変換するソフトを作成しました。特徴は以下の通りです。

- JPGIS(GML)形式を、GISで利用しやすいGeoTIFF形式に変換します。
- 2次メッシュや3次メッシュに分割されている範囲を結合します。
- 投影法を緯度経度、UTM、平面直角座標系に変換できます。
- 陰影起伏図を作成できます。



### ダウンロード

こちらから最新版Ver1.6.9をダウンロードしてご利用ください。



### 使用方法

1. 国土地理院「[基盤地図情報ダウンロードサービス](#)」 からJPGIS(GML形式)の標高データをダウンロードする。
2. 標高DEMデータ変換ツールフォルダ内にある変換結合.vbsをダブルクリックして、変数の入力後、1.でダウンロードしたXMLファイルが入っているフォルダを選択する。
3. フォルダ内のXMLが、すべてGeoTIFFに変換される。(投影法は緯度経度)
4. すべてを結合したGeoTIFFがmerge.tifという名前で保存される。(2.で選択した投影法)
5. 陰影起伏図がmerge\_shade.tifという名前で保存される。(2.で選択した場合)

#### ★補足事項

- ダウンロードしたファイルをすべて変換して結合したい場合は、XMLファイルを一つのフォルダに入れてください。
- 非日本語環境では、変換結合.vbsの代わりに、convert\_and\_merge.vbsをご利用ください。(今同様ご提供)

### 関連リンク

- ソースコード [Github demtool](#)
- 国土地理院 [基盤地図情報ダウンロードサービス](#)
- 株式会社エコリス：二次メッシュ確認サイト [マップツール](#)
- GDALライブラリ [Geospatial Data Abstraction Library](#)
- PROJ.4ライブラリ [PROJ.4 - Trac](#)

### 注意、免責事項

- 基盤地図情報を利用する際は、国土地理院『[測量成果の複製・使用](#)』を参照してください。
- 当ソフトで変換されたデータの精度に関しては、一切保証いたしません。
- 当ソフトウェアを使用することにより発生した直接的、間接的な損害に対して当社は一切の責任を負いません。
- 当ソフトはMITライセンスです。
  - 1.このライセンス表示および著作権表示の記載をすること
  - 2.作者は使用に関して責任を負わないこと
 以上を守って頂ければ、商用、改造、再配布等に関して制限は特にありません。

### 更新情報

しばらくの期間 Ver1.6.9がダウンロードできない状態となっていました。(2019/11/3)  
 Ver1.6.9 2018/3/12 一部ファイルで測地系が異なる旨のメッセージが出るバグを修正しました。  
 Ver1.6.8 2017/12/27 JGD2011に対応しました。一部環境でmerge.tifが作成できない不具合を修正しました。  
 Ver1.6.7 2017/2/17 一部データで、海域の値の選択で-9999としても、0になるバグを修正しました。  
 Ver1.6.6 2016/4/28 海域の値の選択で-9999とした場合、nodataを設定するように変更。  
 Ver1.6.5 2016/4/24 海域の値を-9999に選択してもmerge.tifで0になってしまう不具合を修正。  
 Ver1.6 2014/8/27 多数のファイルを変換する際にエラーが出る不具合を修正。変換時にウィンドウが表示されないように変更など

[ページの上へ戻る▲](#)

copyright ©1995-2020 Ecoris Inc, All Rights Reserved.



自然と人の共生をめざして